

令和6年度

病院前医療体制における救急救命士
業務実地修練
実施要領

厚生労働省医政局

令和6年度病院前医療体制における救急救命士業務実地修練実施要領（案）

1 目的

本講習会は、地域の救急医療体制に関わっている救急救命士を対象とし、日常の判断能力の向上を目指すとともに、緊急度の高い特定行為である気道の確保、静脈路確保、薬剤投与を含む処置を医師の指示の下に搬送途上において、法令に基づいて適切に実施できる知能・技能の習得、さらにはメディカルコントロール（以下、「MC」という。）に係る医師と合同講習を実施することによって、救急救命処置等の質の向上、MC体制の向上を図ることを目的とする。

2 対象者

次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 消防機関（医療機関は除く）において、現に救急救命士として救急業務に従事している者又は現に救急医療に従事している者であって、救急救命士免許を取得している者
- (2) 研修実施期間における全ての研修プログラムを受講できる者

3 受講者の推薦及び決定

都道府県等は、前項に定める対象者のうちから救急医療体制の確保上最も効果の期待できるものを選考し、別紙（1）による受講申込書を1部作成添付のうえ、厚生労働省医政局地域医療計画課長に推薦するものとする。

厚生労働省医政局地域医療計画課長は、都道府県等から推薦のあった者のうちから受講者を決定し、都道府県等に通知するものとする。

なお、受講者決定後の研修辞退・受講経費の返金は原則として認めない。

4 修了証書

本講習会を受講し、修了した者には修了証書を授与する。

5 研修事業実施者

厚生労働省の委託により一般財団法人日本救急医療財団が行う。

一般財団法人日本救急医療財団

代表者：理事長 横田 裕行

住所：〒113-0034 東京都文京区湯島 3-37-4 HF湯島ビルディング7階

電話番号：03-3835-1199

6 研修場所及び受講定員

研修場所：ビジョンセンター田町（東京都港区芝 5-3-19 ラウンドクロス田町）

受講定員：50名

7 研修実施期間

令和6年12月9日（月）～12月13日（金）

8 研修内容

別紙プログラム案を参照。なお、本内容は受講者募集時点での案であり、変更があり得る。

9 受講経費

26,400円（受講者は、指定口座に振り込みとする。）

10 その他

- ・ 受講申込書に記載の内容については、厚生労働省より、委託先である一般財団法人日本救急医療財団へ提供される。
- ・ 研修施設プログラムの参考とするため、受講申込書の内容を一般財団法人日本救急医療財団より、施設研修を行う医療機関に提供する場合がある。
- ・ 受講決定者には、決定後、研修事業実施者より受講案内（受講経費の振込先の案内も含む）が通知される。
- ・ 旅費、滞在費及び宿泊費については、受講者側の負担とし、受講するために必要な筆記用具等は受講者各自が確保することとする。

病院前医療体制における救急救命士業務実地修練受講申込書

(都道府県名)

ふりがな 受講者氏名			生 年 月 日	男女の別
			昭和・平成 年 月 日(歳)	男・女
受講者住所	〒		(TEL)	
	施 設 名			
	所 在 地	〒	(TEL)	
	職 名			
卒業学校 ・養成所	学 校 名			
	卒業年月	昭和・平成・令和 年 月卒		
救急救命士 免 許	免 許 番 号	第 号		
	取得年月日	平成・令和 年 月 日		
救 急 業 務 の 経 験 年 数		年 か月(救急救命士免許取得後 年 か月)		
所属施設の年間救急患者数		名(医療機関に勤務の場合のみ記入すること。)		
所属消防(局)本部の患者搬送数		件(消防機関に勤務の場合のみ記入すること。)		
修了証の送付希望先		自宅住所 ・ 勤務先住所		
連絡先メールアドレス		@		
受 講 経 費 振 込 担 当 者	氏 名			
	所 属	(TEL)		
	メールアドレス	@		
備 考 (研修を希望する理由及び意見)				

(注) 1 卒業学校・養成所欄は救急救命士の資格を得ることとなった学校名を記入すること。

(例：〇〇看護専門学校、〇〇消防学校救急救命士養成課程)

2 当該研修の受講を希望する理由及びその他受講に対する特記事項について備考欄に記入すること。

3 連絡用メールアドレス欄については、受講決定後、研修実施事業者（一般財団法人日本救急医療財団 (kensyu@qqzaidan.jp)) より「受講案内」が送信されるので、必ず添付ファイル対応のメール受信ができるメールアドレスを記載すること。

特に、職場のメールアドレスであるためセキュリティ上、メールに添付したファイル、

URL が開けない等の問い合わせが多くなっているため、留意願いたい。

- 4 本申込書は、原則Wordファイルで提出すること。特に、手書きは判読できない場合があるので避けること。